

勉強が楽しくなる瞬間

企画展や特別展のテーマはいろいろ。自分の専門ではない分野を扱う場合は準備期間中に勉強しています。

学生時代の私は勉強が大嫌いでした。教科書に書いてあることを覚える以前に、そもそも机に座りじっと授業を聞いているのが苦手。「なんのために勉強するのか」を日々考えていました。

そんな劣等生の私でも、展示に当たり勉強していると、新たな知識を得たり、知識と知識が自分の中で繋がったりして勉強が楽しく感じるようになりました。例えば、「サメ展」で展示している古代の巨大肉食サメの歯は縁がステークナイフのようにギザギザしています。肉を噛みちぎるのに適した歯の形です。一方、肉食恐竜として有名なティ

ラノサウルスの歯の形も同じようにギザギザしているのです。姿や生息環境が全く違っても、食べるものによって歯の構造が似ていると分かると、勉強も面白いと思いませんか？

「この発見を共有したい！」と思いつながら次の展示を作成しています。勉強が好きの方はもちろん、苦手意識のある方でも解説や展示標本を通して知識が繋がる楽しさに少しでも気付いていただけたら、もしタイムマシンがあったら、学生時代の私にもこの楽しさを教えてあげたいです。



古代の巨大なサメの歯の化石 (左)

ID 0203429

7月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 1 科学ふしぎ発見!
 - 2 「紙」でコーディング??
Scottie Go! で
プログラミング入門
 - 8 宝石をさがそう!
 - 9 小学校低学年向けがく工作室
ビニール袋カーリングであそぼう
 - 15 展示解説「サメ展」
風呂敷ラッピング&
浴衣着付け無料セミナー
 - 16 小学校中学年向けがく教室
身の回りの空気を感じるよう
 - 17 ミナミヌマエビなどずくい
 - 22 おはなしライブ
 - 23 南極の氷を観察しよう
 - 23 小学校高学年向け理科実験室
カラーリングフラワーに挑戦
 - 29 展示解説「南極大陸」
 - 30 生命の海科学館夏まつり
 - 30 ミナミヌマエビなどずくい
- 各イベントの時間・定員・申込方法などは
科学館ホームページで確認してください。

特別展
南極大陸 2023
氷の下の
タイムカプセル

世界で5番目に広大な大陸、南極。冷たい海に囲まれ、氷の下には化石や宝石が眠り、氷上には宇宙からやってきた隕石が、天空にはめぐるめくオーロラが舞う。南極大陸のなりたちと、南極で行われている科学研究について、紹介します。

と き 7月15日(土) ~ 11月5日(日)

ところ 3階科学ひろば (入場無料)

ID 0212932

開催期間中に講演会やギャラリートーク、南極の氷を観察するワークショップも開催!

主催: 海・みなと・蒲郡実行委員会

協力: 蒲郡市教育委員会、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所、海上自衛隊横須賀地方総監部、砕氷艦しらせ、防府市青少年科学館ソラール、名古屋大学博物館 助成: 日本財団 海と日本PROJECT